

獣医師随時募集 「市独自の奨学金返済免除制度」の概要

獣医師の確保対策

1 事業背景・目的

現在、市内には牛26戸、鶏1戸の畜産農家があり、市畜産課の獣医師を中心に家畜診療サービスを提供しています。また、近年の産業動物獣医師には診療技術や防疫対策のみならず、畜産農家の経営力を向上させるコンサルティング能力等も求められており、その役割は益々重要になりつつあります。

こうした状況を踏まえ、市内の産業動物診療に従事しようとする獣医師に対するインセンティブ制度を設けることで、民間の開業獣医師も含めた獣医師の確保対策を図り、世界に誇る飛騨牛の産地を維持し更なる発展を目指します。

2 事業概要

「産業動物獣医療体制確保対策基金」を創設し、市内の産業動物診療に従事しようとする獣医師に対し、当面の生活等に必要な資金を無利子で貸付けます。また、一定期間に渡り市内の産業動物診療に従事した場合は、貸付金の返済を全額免除します。

①奨学金返還資金の貸付け

獣医課程に要する修学費用は高額であり、奨学金を借り入れて長期間に渡り返還を続けている方も少なくありません。こうした経験を積んだ即戦力の獣医師に飛騨市を就業地として選んでいただけるよう、月々の奨学金の返還に充てる資金を貸付けます。

- ・貸付額 5万円/月（最長5年間）
- ・返還免除 貸付月数の1.5倍の期間に渡り市内の産業動物診療に従事した場合

②就職準備資金の貸付け

Uターン等により市内に転居して産業動物診療に従事しようとする獣医師に対し、引っ越し費用等に充てる就職準備資金を貸し付けます。

- ・貸付額 20万円（1回限り）
- ・返還免除 2年間に渡り市内の産業動物診療に従事した場合